



久多かがやき新聞 2月号

どんど、火除けの御守り作りが行われました

1月14日（祝）久多中の町で、どんどが行われました。久多では、どんどの火で焼いた餅を食べる（無病息災）、焼け後の灰を踏む（マムシにかまれない）、どんどの炭で御守りを作る（火除け）などの言い伝えがあります。

1月21日（月）久多いきいきセンターで火除け御守り作りが行われました（いきいきセンター主催）。わたしは御守りに入れるどんどの炭を包む等の、お手伝いをさせていただきました。

久多と葛川をつなげる授業に招かれました

1月30日（水）葛川中学校の授業に招かれ、久多と葛川地域の紹介ホームページ作成相談を受けました。

また、中学2年生が授業で取り組んだ地域PRポスター作成の経緯や、生徒たちが取り組む「両地域の活力向上」「つながる場づくり」を、久多自治振興会、葛川自治連合会、葛川小中学校PTAに応援してほしいこと等をうかがいました。（PRポスターは久多出張所玄関に貼られています）

久多に雪かきボランティアが来ました

2月3日（日）久多の雪かき応援に「スノーバスターズ」が訪れました。代表の藤田宗さんからは「久多診療所の内科医に赴任したことがきっかけで、雪かき応援を20年以上続けている。他の参加者も継続して来ている方が多い」ことをうかがいました。

◎1月19日（土）東京で京都府移住フェアが行われ、わたしは移住検討者相談員として参加して、久多の魅力を7組の参加者にお伝えしました。相談者からは「久多には仕事、住居がありますか」と、よく質問されたことから、地域には、仕事、移住できる住居の創生が求められていることを再認識しました。



どんどの火で餅を焼いたりお神酒を温めます



いきいきセンターで行われた御守り作り



中学生作の地域PRポスターを持ち参加者で記念撮影をしました



1月12日（土）久多消防分団の出初式が行われました。久多分団は平成31年京都市消防団総合査閲に左京区代表として出場します。

京都市文化市民局 地域自治推進室
京都市北部山間かがやき隊左京区担当
南 佳孝

Mail: miqdc318@city.kyoto.lg.jp
久多出張所 tel:075-748-2020